

## 草津白根山

### ○ 火山活動評価：静穏な状況（レベル 1）

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

現在の火山活動度レベルは 1 です。平成 17 年 2 月 1 日導入以降、レベル 1 が継続しています。

### ○ 概況

#### ・ 噴気活動（図 1）

逢ノ峰（湯釜の南約 1 km）に設置してある遠望カメラでは、湯釜火口縁を超える噴気は観測されませんでした。

#### ・ 地震活動（図 2－①）

火山性地震の発生回数は 0～3 回と少なく、地震活動は静穏に経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

#### ・ 地殻変動（図 2－②③④）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。



図 1※ 草津白根山 山頂付近の状況（2006 年 11 月 21 日、南上空から撮影）

※この資料は気象庁のほか、陸上自衛隊第 12 旅団、東京工業大学のデータ等も利用して作成しています。  
資料の地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ (標高)』を使用しています (承認番号：平 17 総使、第 503 号)。

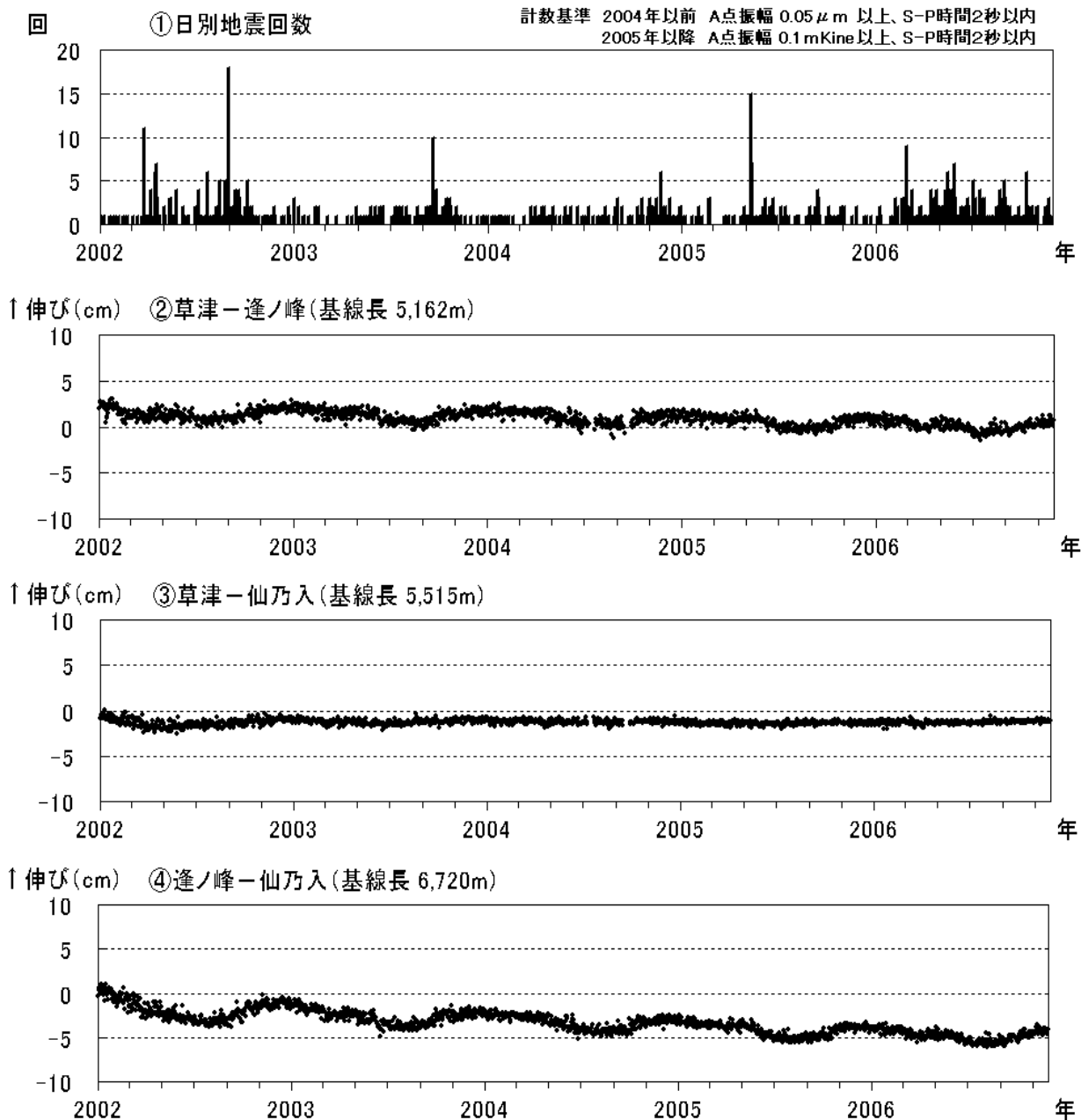


図 2※ 草津白根山 最近の火山活動の推移（2002 年 1 月～2006 年 11 月）

① 日別地震回数

2005 年に処理対象を変位波形から速度に変更した際、その前後で回数に差が生じないように計数基準を調整しています。

2004 年 5 月 19 日に草津白根山の北西約 10km 付近に発生した構造性地震はグラフから除外しています。

②～④ GPS 連続観測による基線長変化

基線長変化にみられる冬季の伸びと夏季の縮みの傾向は季節変動による変化です（②～④は図 3 の GPS 基線②～④に対応しています）。

○観測点情報図

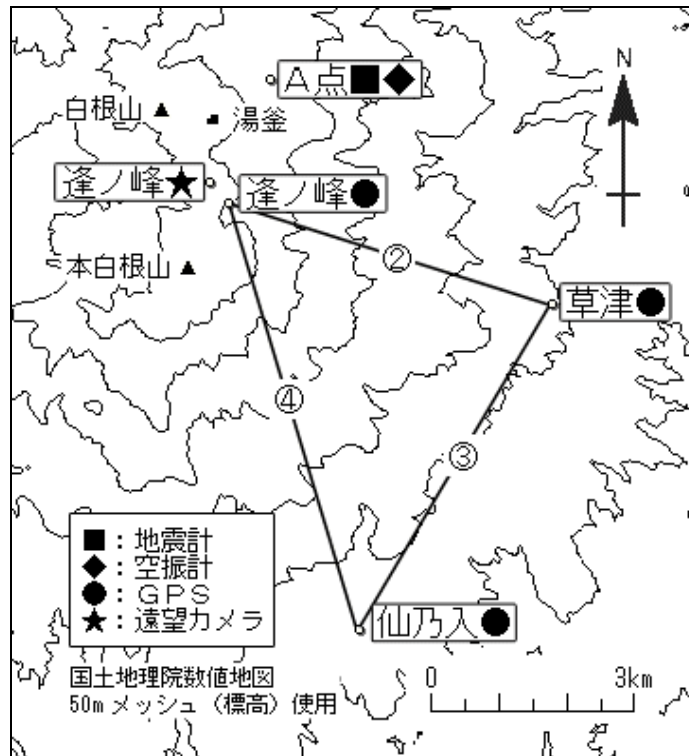


図3 草津白根山 気象庁の観測点配置図（小さな白丸は観測点位置を示しています。）  
GPS 基線②～④は図2の②～④に対応しています。